

忌部小学校の環境学習

忌部川の生き物について

“食べる⇒食べられる”の関係を考えよう!?

平成 27 年 10 月 23 日 (金)

公益財団法人 島根県環境保健公社

環境教育を通じた地域への社会貢献を行うことを目的として、環境事業部では小中学校の総合学習授業等における環境学習に協力しています。今年度は忌部小学校の5年生を対象に、「忌部川の生き物について、食べる～食べられるの関係」の授業を実施しました。

忌部川の生き物を調べました。

採集した生き物は、ドンコ・カワムツ・プラナリア・カワトンボ・ゲンジボタル・カワニナです。

もっと小さな生き物はあるのかな？

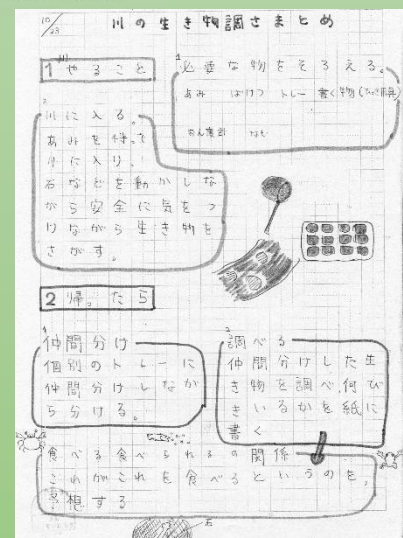
石の表面にはどんな生き物があるのか？

顕微鏡で観察しました！！



忌部川の生き物について、“食べる-食べられる”の関係を、みんなで話し合いました。

参加した5年生の皆さんからステキなお礼の手紙をいただきました♪



来年度も小学校において『メダカは何を食べているの??』『地域の環境にふれる』等の活動を行います。

ご要望がございましたらお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人島根県環境保健公社 環境事業部 0852-24-0207 担当 戸田顕史